

第34回 固体飛跡検出器研究会

2022年3月26日(土)・27日(日)

会場：福井大学附属国際原子力工学研究所
(〒914-0055 福井県敦賀市鉄輪町1丁目3番33号)

固体飛跡検出器の基礎と応用に関する研究成果・情報を交換する研究会を、福井大学附属国際原子力工学研究所において新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで開催します（感染状況によりオンライン開催となる場合があります）。これらの検出器は、固体中に残された放射線の飛跡を可視化するものであり、媒体となる物質や飛跡生成原理、検出手法はさまざまです。固体飛跡検出器は安定的に放射線の情報を記録でき、電離損失量や入射方向・軌跡等のさまざまな物理量が得られるのも特徴で、宇宙線や環境放射線の観測、素粒子・原子核実験、医学利用等、さまざまな分野に応用されています。

本研究会では、検出器材料や計測方法等に関する基礎研究からさまざまな分野における応用研究の最新成果について討論を行います。

参加登録はこちらから

<https://forms.office.com/r/mVp73LrGHv>

要旨フォームはこちらから

<https://onl.la/jj42ifZ>

◆ 提出〆切：2022年2月28日（月）

開催場所

福井大学附属国際原子力工学研究所
(※新型コロナウイルス感染症の状況によりオンライン開催となる場合があります)

使用言語

日本語・英語

お問合せ

会場関係

安田 仲宏 (nyasuda@u-fukui.ac.jp)
福井大学附属国際原子力工学研究所

要旨提出

森島 邦博
(kotai-34@flab.phys.nagoya-u.ac.jp)
名古屋大学理学部物理学科μ研究室

その他全般

小平 聡 (kodaira.satoshi@qst.go.jp)
量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所

主催：固体飛跡検出器研究会

共催：応用物理学会放射線分科会 / 福井大学附属原子力工学研究所